

暮らしの information

イベント

鳴海要記念陶房館 ギャラリーの催し

◎**海からの贈り物**
▽とき 5月16日～24日の午前9時～午後4時
▽内容 石と流木を使ったインスタレーション
▽観覧料 無料
◎**前掛けバッグ展**
▽とき 5月29日～6月7日の午前9時～午後4時
◎**岩木かちゃらず会こぎん刺し体験**
▽とき 毎週日曜日の午前10時～午後3時（随時受け付け）
▽体験料 1枚250円（コースター・しおりなど）
※作品販売もあります。
～共通事項～
▽ところ 鳴海要記念陶房館（賀田字大浦）
▽休館日 6月2日
☎鳴海要記念陶房館（☎82・2902）

弥生いこいの広場 「動物広場イベント」

▽とき 5月24日（日）
午前10時～
▽ところ 弥生いこいの広場（百沢字東岩木山）動物広場
▽内容 エサやり体験、獣舎バックヤードツアー、ヤギのつめ切り見学
▽参加料 無料（動物広場入場料は必要）
※事前の申し込みは不要。
☎弥生いこいの広場（☎96・2117）

第17回レクリエーション スポーツ祭

レクリエーションスポーツの普及を図るとともに、市民の健康保持や親ぼくを図るために開催します。
▽とき 5月24日（日）
午前9時半～

▽ところ 河西体育センター（石渡1丁目）
▽内容 バウンドテニス、インディアカ、グラウンドゴルフ、ターゲットボードゴルフなどのレクリエーションスポーツ（参加賞もあり）
▽対象 市民
▽参加料 無料（申し込みは不要。当日直接会場へ）
※初心者には指導します。また、用具の無い人には貸し出しします。
☎弘前市レクリエーションスポーツ協会（奥出さん、☎33・8908）

津軽森・つがるもり2015

岩木山のふもとで、陶、ガラス、木、染織、金属、皮革、漆などの作家が集うクラフトフェアを開催します。全国から集まった120人の作家から生まれた「美しい仕事」に触れ合ってみませんか。
▽とき 5月30日の午前10時～午後5時、31日の午前9時～午後5時（雨天決行）
▽ところ 桜林公園（百沢字東岩木山）
☎つがるもり実行委員会（☎88・1424）

弘前図書館の催し

◎**よんちゃんのおたのしみおはなし会**
▽とき 5月30日（土）
午前11時～11時半
▽ところ 弘前図書館（下白銀町）1階閲覧室おはなしコーナー
▽内容 弘前市国際交流員の崔永先（チェヨンソン）さんが韓国の昔話を韓国語と日本語で読み聞かせし、韓国語クイズなどもします。
▽対象 おおむね4歳～小学校4年生までの児童
※事前の申し込みは不要。
☎弘前図書館（☎32・3794）

高長根レクリエーションの森

【初心者山菜採り体験】
初心者を対象にハイキングをしながら、山菜採り体験を行います。

▽とき 5月31日（日）、午前9時半～正午（雨天中止）
▽ところ 高長根レクリエーションの森（高杉字神原）
※現地集合。
▽定員 50人（先着順）
▽参加料 無料
※事前の申し込みが必要。
▽持ち物 飲料水、長靴、軍手、タオル
☎市みどりの協会（☎33・8733）

ヒロロスクエアコミュニ ケーションゾーンの催し

【親子で一緒に英語で1.2.3！】
外国人と一緒に英語で遊んでみませんか。
▽とき 6月4日（木）
午前10時半～正午
▽ところ ヒロロ（駅前町）3階イベントスペース
▽対象 0歳～就学前の子とその保護者＝25組（先着順）
▽参加料 無料
※事前の申し込みが必要。服装は自由です。
☎セミナー・ハンサムウーマン（田中さん、☎携帯090・2606・7018、F33・3476）、ヒロロスクエアコミュニケーションゾーン運営協議会事務局（ヒロロスクエア活性化室内、☎35・0186〈平日の午前8時半～午後5時〉）

農家のおかあさん直伝！ 「おいのまんま」

市内農家の“おかあさん”と交流しながら、農家のまかない食「おいのまんま」を作ってみませんか。
▽とき 6月5日（金）
午前10時～午後1時
▽ところ 清水交流センター（大開2丁目）
▽内容 津軽のいなりずし作りほか
▽定員 30人（先着順）
▽参加料 2,000円
☎5月20日までに、電話かファクスで、巧みなママねっと事務局（佐藤さん、☎携帯090・9637・6377、F96・2660）へ。

ルール・マナー を守りましょう

JR 弘前駅中央口周辺は 自転車や原付バイクの放置禁止区域

市では、平成9年4月から「弘前市自転車等の放置防止に関する条例」に基づき、JR 弘前駅中央口周辺の一帯を自転車や原付バイクの放置禁止区域に指定していますが、依然として放置されている自転車などが見受けられます。

「放置されている自転車など」とは、公共の場所（道路や広場など）に置かれている自転車や原付バイクで、利用者がその場を離れていて、すぐに移動できない状態のものをいいます。

道路や歩道などに放置された自転車やバイクは、歩行者の妨げとなり、子どもや身体の不自由な人には大変危険です。また、緊急時の障害となったり、街の美観を損ねることにもなります。

▽禁止区域に放置すると

市では禁止区域に自転車などが放置されている場合、次のように取り扱います。

- ①警告札を取り付ける
- ②警告後も放置されている場合は撤去する
- ③撤去後は城西大橋下の保管所（南袋町）で一時保管する
- ④所有者が判明した場合は、引き取りの通知をする
- ⑤引き取りのない自転車などは告示後2カ月で処分する

※放置自転車の販売はしていません。

▽撤去自転車などの引き取り

撤去自転車などが一時保管されている保管所に、次のものを持参してください。

- ①身分を証明するもの（免許証、学生証、保険証など）
- ②印鑑

- ③鍵
- ④撤去保管料（1台）…自転車＝2,050円／原付バイク＝3,080円

【自転車の盗難にご注意を】

JR 弘前駅周辺、大型商店、学校などの駐輪場で自転車の盗難が増えています。盗難防止のために次のことを心掛けてください。

- ①鍵は必ず掛ける
※1つだけでなく、二重三重に掛けるようにする。
 - ②外されにくい鍵（ワイヤー錠やU字ロックなど）を取り付ける
 - ③購入時に必ず防犯登録をする（盗難にあった場合、自転車を探す手掛かりとなります）
- 問い合わせ先 都市政策課交通政策推進室（市役所5階、☎35・1102）



調査にご協力 ください

地籍調査 ～「地籍」は土地の「戸籍」です～

地籍調査は、土地登記の単位である「筆」ごとに、所有者・地番・地目および境界の調査・測量を行い、「地籍図」や「地籍簿」を作成する事業です。皆さんの財産である土地の保全に万全を期するため、調査にご協力をお願いします。

▽平成27年度調査実施予定地

石渡2丁目・3丁目・4丁目、浜の町北1丁目・2丁目

▽土地所有者へのお願い

○あらかじめ隣接する土地の所有者と土地の境界を確認しておいてください。

○土地の境界が雑草などで確認しにくい場所は、刈り払いなどをし、境界を明らかにしておいてください。

○立ち会いについては登記名義人に通知しますので、売買などがあり登記が済んでいない場合は、早めに登記手続きをしておいてください。

■問い合わせ先 農村整備課（☎40・7103）

地籍調査の進め方	
5月中旬	地元の集会所で説明会開催
6月上旬～	現地調査開始 ・立会通知書（はがき）の送付…現地調査の対象地や立ち会いの日時、集合場所のお知らせ ・現地調査当日※…立会通知書（はがき）に記載された場所に集合（本人が立ち会いできない場合は代理人）
7月以降	測量を行い、地籍図・地籍簿を作製
平成28年 2月中旬～ 3月上旬	作製した地籍図・地籍簿の閲覧※ ・地元の集会所および市農村整備課で20日間実施
	↓
	閲覧の結果、異議がなければ県の認証を経て法務局へ
	↓
	調査結果に基づき登記簿を訂正
	地籍図は公図として法務局に備え付け

「※」の際には、本人または代理人の参加・立ち会い・確認が必要です。